



「しばた」
を知って楽しみ、
「新しいしばた」
の町をつくる新聞

菊水
そろそろ、
大人の旨さが
わかってきた。

菊水酒造株式会社
〒957-0011 新潟県新発田市島潟750
www.kikusui-sake.com

お問い合わせお客様相談室
☎ 0120-23-0101 FAX 0120-23-5254
受付時間：平日10:00～17:00
(土・日・祝日を除く) お酒は20歳になってから。

図書館は地域の記憶装置 月岡温泉・羽越本線百年展

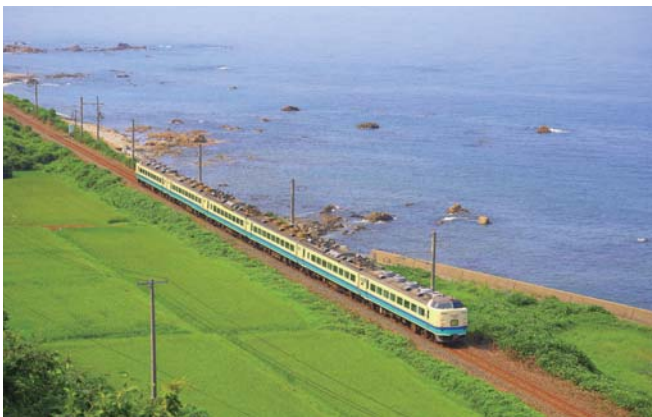
新発田市立図書館坪川記念室でユニークな展示が開かれている。「月岡温泉・羽越本線開通100周年記念展示」がそれだ。オールドファンのみならず、夏休み中とあってか予想以上に多くの子ども連れ、鉄道ファンが詰めかけている。

新津駅～新発田駅間(約26km)が開通したのは1912(大正元)年9月2日、水原駅・天王新田駅・新発田駅も同時に開業。当時は信越線として開通したが、1925(大正14)年11月20日に赤谷線(新発田駅～赤谷駅間約15km)が開業したのに伴って羽越本線と改称された。羽越本線新津駅～村上駅が電化されたのは1972(昭和47)年8月5日だ。

一方、月岡温泉は1915(大正4)年に開湯、以後「美人になる温泉」として人気が出て、今では新潟を代表する温泉に成長した。



赤谷線の蒸気機関車 C11(昭和46年)



羽越本線特急いなほ(平成25年)

羽越本線100年の歴史は写真パネルなど約70点で紹介されている。市所蔵の資料が少ないことから、県立図書館・県立歴史博物館・柏崎市立図書館・新津鉄道資料館などの応援と市内在住の鉄道・写真ファンとの協力を得て実現した。「羽越線の四季」に見る日本海や田園風景の中の特急いなほの美しい写真や「特急いなほの変遷」(初代から現在の車輛まで)など、非常に興味深い。

30年前に廃線となった赤谷線
懐かしくも美しい田園風景の動画
併設展示の「思い出の赤谷線」では、鉄鉱石を運んだ蒸気機関車C11の雄姿のほか、新発田駅の転車台や機関庫など、貴重な写真も含まれている。写真以外にも1984(昭和59)年撮影の赤谷線全線の映像資料(約40分・2009年再編集)の車窓風景は沿線の昭和の田園風景が残されており

「今回は月岡温泉と羽越本線の歴史を知っていただき、その魅力を再発見していただくことを、地域の図書館の使命として企画しました」と主旨を語る図書館職員の田村豊さん。さらに、市立図書館では年間4、5件の企画展示をしているが、「企画展示を機に普段図書館にこない人にも来てもらって、本と親しむきっかけとしてほしい」と続けた。

いつものことながら、坪川記念室という限られたスペースと特別な予算もないなかで、図書館職員の創意工夫と努力で実現したユニークな展示である。

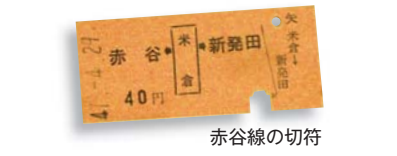
今後は秋の「読書感想画展」、年末の「義士展」年度末の「新発田第16師団蔵書展」などの企画が予定されている。また、今回の企画が非常に好評なことから来年度は「新発田の昭和の記憶展」のような展示もやってみたいという。それは「図書館には蔵書以外の資料も多数所有しています。それらは研究資料としての価値も高いのですが、一般市民の皆さんに見てもらって、新発田の近代化の歴史に触れてもらいたいのです」と理由を語る。

28年オープン予定の駅前新図書館、その後現図書館を整備して開設される予定の歴史博物館には蔵書・映像資料など貸し出す機能のほか「地域の記憶装置」(塩尻市立図書館長・伊東直登)としての機能が期待される。その意味で今回の展示は価値あるものであり、ぜひ足を運んでほしいと勧める。展示は9月7日(日)まで、午前9時～午後6時まで、月曜休。

り、懐かしだけでなく貴重な映像資料となっている。

鉄道関係では赤谷駅の鉄道模型、実際に使われていた行先看板・切符受け箱など、赤谷線の乗車券なども見ることができ、子どもたちにも喜ばれている。

新発田市には残されていない
月岡温泉開湯当時の全景写真
月岡温泉関係では開湯当時林立した石油掘削のやぐら、最初の湯治宿の一つ月岡館、月岡温泉温泉など、開湯当時のものから現在までの100年を約40点のパネル展示で追うことができる。とくに県立歴史博物館所蔵の「月岡温泉の景」「月岡名所」などの資料では、市には残されていない当時の月岡温泉の全景をつかいたい知ることができ。現在、月岡温泉では開湯100年を記念して手湯を造るなど様々な試みがなされ、温泉風景も随分変わった。今回展示の昔の景色と比較してみる面白。



行先看板
(新津鉄道資料館)



月岡温泉井戸やぐら
(撮影年不詳)



車窓からの赤谷線沿線風景
(約40分のDVD)

コラム

ドイツと日本



収穫の秋

▼サッカー・ワールドカップでのドイツの戦い方は見事だった。個人の体力・技術・読みの素晴らしさは言うに及ばず、相手によって柔軟に戦術を変更し、その戦術を組織として実践し、結果を出した▼一方、日本は個々の技術は高かったが、戦術は固定したままで、その戦術が通用しないとするとお手上げだった▼日本とドイツは似ている。勤勉な国民性、組織重視の考え方、農業国でありながら世界有数の工業国であること。そして歴史▼奇しくも1981年、ドイツ帝国成立と期を同じくし、維新の改革中の日本も廃藩置県で名実とも中央集権国家となった。明治憲法はプロイセン憲法に倣い、医学・陸軍もドイツ式にした▼ともに第2次大戦に敗北するも西国とも1980年代に世界経済の牽引車として繁栄。その後ドイツは東西統合による経済失速、日本はバブル崩壊で失われた10年▼ここからが違う。日本は短命政権下で自由貿易戦略が進まずアジアの成長に乗り遅れて経済低迷。ドイツはメルケル長期政権下で欧州経済統合を進め関税のない自由経済圏を確立した▼ドイツ農業は隣の大農業国フランスに飲み込まれると心配されたが、結果は逆。農産物輸出入額はなんと年間5兆円に伸びた。日本の10倍だ▼TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)に反対するだけでなく、TPPが実施された場合を想定し今から対策を構築すべきだ。「反対」という一つの戦略だけに固執しているのは、サッカー日本代表と同じ過ちを繰り返しかねない。

駅前移転と蔵書増で、 利用者が倍近くに

上越市のJR直江津駅前にある「直江津市の交流館」は、図書館と生涯学習スペース（イベントホール・多目的ルーム・音楽室・乳幼児プレイルーム）の複合施設として平成22年にオープンした。以前は海側にあったものを「直江津中心部にぎわい創出」を目的として移転したのだ。

ホテルセンチュリーイカヤの1〜3階を市が買い取って、1階部分が生涯学習スペースで2・3階が図書館スペース（座席数約300、2階子ども・3階一般）として利用している。蔵書数は約13万冊、CD・DVDなど約3千点を有し、そのほかデータベース1種、特徴として放送大学の上越教室を併設している。年間の図書費は約8千万円（高田図書館を含む上越市全体の図書費は約2億9千万円、市全体の一般会計は約1千200億円）、17人の職員（司書9人）で運営している。図書館と生涯学習スペースを施設長が一括管理しているのも複合施設らしい。原則として「直江津学びの交流館」で起きた問題は図書館・交流館を含めて施設長の指示で解決される。交流館の事業は生涯学習推進課の管轄ではあるが辞令は「直江津学びの交流館」への併任である。

**若者のためのティーンズコーナー、
親切的リファレンスサービス**

駅前に移転したことで利用者は大幅に伸びた。移転前の平成20年約4万7千人、21年約4万8千人に対し、移転後の22年は半年で約4万600人（年間ペースで約8万1千人）、23年は9カ月で約7万7千人と倍近くの利用者数となった。これに伴って貸し出し冊数も飛躍的に増えた。

直江津図書館サービス係の高木彩子さんによると「蔵書が充実したこと、駅前立地で市民の皆さんが利用しやすくなったこと、とくに高校生の利用は目に見えて増えました」と分析する。64席ある学習席はテラス前や休み中は高校生でいっぱいになる。学習席のそばのティーンズコーナーの利用度も高い。

収書の特徴としては直江津が鉄道の結節点として発展してきたことから鉄道図書コーナーが目についた。また、CD・DVDなどの視聴覚資料も充実している。もちろんインターネットでの貸し出し予約、リクエストも可能だ。

駐車場が施設前に26台、歩いて5分ほどのところに31台とやや少ないことが気にかかるが、とくに問題はないという。

今後の課題としては「リファレンスサービスを充実するなど、図書館の使い方の幅を広げていただきたいです。ただ本を借りる返すだけでなく、ここに来れば何かに出会える場になりたい」という。意欲的に利便性向上の工夫を重ね続けていることにより、利用者数はさらに伸びるだろう。

駅前に移転したことで利用者は大幅に伸びた。移転前の平成20年約4万7千人、21年約4万8千人に対し、移転後の22年は半年で約4万600人（年間ペースで約8万1千人）、23年は9カ月で約7万7千人と倍近くの利用者数となった。これに伴って貸し出し冊数も飛躍的に増えた。

直江津図書館サービス係の高木彩子さんによると「蔵書が充実したこと、駅前立



直江津図書館の2階・子ども図書館

しばたん観光バス、 日旅「赤い風船」商品に

「しばたん観光バス」が日本旅行のバック商品「赤い風船」に取り上げられ、旅行商品として売り出されている。掲載されたのは秋冬コレクションの「新潟佐渡庄内14年10月1日〜15年5月10日版」（20万部発行）だ。JR利用、マイカー利用で県内の温泉宿・ホテルを紹介する冊子の中に、観光地での二次交通手段として「しばたん観光バス」の各プランが掲載・販売されている。しばたん観光バス以外に掲載・販売されているのは越後湯沢の「日帰り観光バス（この号）」のみだ。

春先の商談会で旅行代理店に対して「しばたん観光バス」の紹介をしたところ、日本旅行が興味を示し、6月3日に担当者が実際に新潟市を訪れ、秋冬プランを作成した。新潟駅から新潟港を経由し、途中新潟市と新潟市近郊の観光地を回って月岡温泉や宿泊する。新潟市駅到着しないところがミソ。

1日目の立寄先は北方文化博物館（昼食）、白壁兵舎広報史料館、新潟田城で、2日目は月岡の刀剣伝承館、睦谷町見聞館、市内菓子店（和スイーツBOX巡り）、旧知事公舎（昼食・御茶屋、清水園、市島酒造を回る）。

料金は施設入場料・昼食代を含め4千200円（1日利用の場合3千000円）と格安。「旅行者のニーズはだいたい事前に団体旅行から個人旅行に移行し、最近はその傾向がさらに強くなっています。そうなるに旅行業者の悩みは目的地に着いてからの交通手段いわゆる二次交通です。そこをわれわれがしばたん観光バスで埋めることによって彼らは安心して旅行商品を作って売ることが出来ます。彼らが売ってくればわれわれは美観的な観光客増に結び付けられます」

（市観光振興課・清田補佐。つまり、新幹線や飛行機で新潟へ来させれば、あとは観光バスに乗るだけで周辺の観光地と宿泊先の月岡温泉へ連れて行ってもらうのだ。「新潟市内では白壁兵舎や刀剣伝承館、これにはない施設ですから大きなセールスポイント。また、期待しているのは和スイーツ巡りという、新潟市内の和菓子店を回ってもらう時間を1時間みていること。新潟市のまちを歩いてもらうことで地元の人とも交流してもらえば、旅の楽しさはさらに増えます。もちろんまちの商店街におカネが落ちることも期待できます。今後は月岡温泉と新潟市を中心に胎内・阿賀野も巻き込んで広域観光に結び付けていきたい」と前向きだ。



▲「赤い風船」のしばたん観光バス告知



▲「赤い風船」の月岡温泉告知

蟻塚税務会計事務所 新発田市大栄町 7-1-6 TEL.0254-23-2222	茨木建設(株) 新発田市長畑 284-1 TEL.0254-23-6851	介護老人福祉施設 陽だまり苑 新発田市岡田 1746-1 TEL.0254-20-3800	(株)安田組 新発田市豊町 4-3-39 TEL.0254-24-1761
飯豊電設工業(株) 新発田市豊町 2-18-5 TEL.0254-24-2134	篠田労務管理事務所 新発田市新富町 1-5-9 TEL.0254-22-5649	複合型福祉施設 コンフィ陽だまり苑 新発田市岡田1-10-38 TEL.0254-24-1111	(株)ワゴードライ 新発田市佐々木 3445 TEL.0254-27-2261
(株)伊藤組 新発田市島湯 1273-1 TEL.0254-22-4176	新発田建設(株) 新発田市富塚 1942 TEL.0254-27-5711	四季折々の美味 割烹旅館 多奈可や 新発田市稲荷岡 2066 ☎0254-41-2013	
(株)イノウエ 新発田市新栄町 1-3-2 TEL.0254-22-4056	島津印刷(株) 新発田市富塚 1419 TEL.0254-27-2101	割烹 志まや 新発田市御幸町1丁目1-1 ☎(0254)22-2102(代)	
(株)岩村組 新発田市大手町 4-3-21 TEL.0254-20-5550	(株)新和組 新発田市米倉 1287 TEL.0254-28-5011	城下町の味 次郎八 ☎(0254)26-1515	
SODデザイン 高橋智志 新発田市新富町 1-1-3 スライピル2階 TEL.0254-24-5121	大進電業(株) 新発田市佐々木 1895-9 TEL.0254-21-5000	新発田畜産(有) 新発田市米倉字鳥越 4666-1 TEL.0254-28-5136	
小野寺税務会計事務所 新発田市大栄町 2-7-7 TEL.0254-22-3497	(株)大通 新発田市舟入町 1-12-5 TEL.0254-26-1191	新発田畜産(有) 新発田市五十公野 4104-1 TEL.0254-20-3828	
(株)下越道路 新発田市新富町 1-1-5 TEL.0254-23-2296	新潟ファームサービス(株) 新発田市五十公野 4104-1 TEL.0254-20-3828	24時間受付 花安 新発田畜産 新発田畜産(有)	
(有)クサカバモータース 新発田市五十公野 4836 TEL.0254-22-6311	フジマ舗道(株) 新発田市島湯 4197-3 TEL.0254-26-5030	新発田畜産(有)	
(株)こじまホールディングス 新発田市中央町 3-5-12 TEL.0254-26-3381	扶桑畜産(有) 新発田市米倉字鳥越 4666-1 TEL.0254-28-5136	新発田畜産(有)	
小林税務会計事務所 新発田市中央町 5-4-27 TEL.0254-22-2705	山田建設(株) 新発田市大友 3856 TEL.0254-25-0700	新発田畜産(有)	
小柳産業(株) 新発田市八幡新田 416 TEL.0254-22-7010	(有)アミックス 新発田市五十公野 4837-6 TEL.0254-23-6817	新発田畜産(有)	

はな やす

花安 新発田畜産

24時間受付

■畜場 / 新潟県新発田市荒町 1521 ■仏事センター / 新潟県新発田市荒町 1490

TEL (0254) 22-1320 FAX (0254) 24-5156

敬和学園大学学長
鈴木佳秀先生

実践教育の場として 駅前複合施設に女子寮

社会活動の中で実践教育するのが
敬和学園大学のアクティブラーニング

平成28年4月、「JR新発田駅前の複合施設・民間棟に敬和学園大学の『女子寮』をオープンさせること」が話題をさらった。

「学生も大学ももっとまちなかに出るべきだ」との思いから、かなり前から高齢者と学生が一緒に住む『敬和長屋』の構想がありました。その後商工会議所のまちづくりビジョンの中でも、大学がまちの中心部で活動するべきだとの提言がありました。そして今回の駅前再開発構想の中で、本学に対して、学生寮を造らないかと持ちかけられたのです。

なるほど。

「まちなかで地域と交流すべきだ」とする本学の構想と再開発の構想が幸運にも一致し、しかも本学独自の学生寮を建設するよりも安価なうえ、複合施設行政棟には図書館・子育て支援センター・多目的室・キッズスタジアムが入りますので、本学のアクティブラーニング、これは社会活動の中で実践教育をするというわけですが、これにもってこの舞台ができるわけで、乗らない手はありません。」

敬和さんの特徴として、広く教養を身に付けて常識ある人材として社会に貢献するというリベラルアーツ教育、それを社会活動の実践の場で学ばせようというアクティブラーニングの場としてはこれ以上のものはないかもしれません。駅前という場所にはどんなメリットが考えられますか。

「まず、JR新発田駅、毎日4千人ほどの高校生が利用しています。複合施設を核として、その高校生や市民を対象にして様々な活動をするので、本学の知名度・親近感

が格段に増し、『顔の見える大学』になると思います。」

「以前は大学構内で市民向け講座などを行っていましたが集客が難しかったとか。『まちなかからこのまち外れまで、市民の皆さんを、まして車を持たない高校生にまで届くのはかなり難しい。アクセスのいい駅前ならその問題を解消できますし、図書館の利用者なども広く呼び込めます。」

「広報的な効果も大きいでしょうね。」

寮での『合宿』的生活で 『ミニユニケーション』能力育む

寮生たちへの教育的効果は。

「寮はそれ自体ミニユニティですから、共同生活の中で、自ら『ミニユニケーション』能力が育まれます。仲間もできますし、目標を定めて切磋琢磨、さらに学業に励むようになります。これは今まで妙高高原でやっていた教職課程の『合宿』で証明済み。みんなやる方が教育効果は高くて、実際に教員採用試験に現役で受かる生徒もいますから。」

「基本設計図を見ると、寮に大きなミニユニティスペースがありますか。」

「みんなが集まれる場所です。寮はマンションではありません。住むだけでなく教育の場でもあります。いろいろな人と会話したり、一緒に食事をしたり、誕生会、読書会、またミニユニケーションと教育の場としてのミニユニティスペースです。」

「居室は二人部屋ですが。」

「ある大学では寮を一人部屋にしたら、連帯感がカクッと下がったそうです。それは困る。もちろん居室のドアは一つでトイレ、シャワーなどは共用ですが、居住部分は二つに分けてプライバシーはきちんと確保し

ます。」

「集団生活での教育効果とプライバシーを両立しようというのですね。」

「その通りです。集団部分がなければ何も寮なんて倍以上のアップグレードはいけません。地域との交流を通じて新発田を愛できれば新発田に定住してほしい。」

「地域との交流は。」

「駅前の商店街の中の立地ですから、地域の自治会のメンバーになって、地域のイベントやお祭りなどにも参加させたいと思います。地域に貢献し愛される大学、大学生に成長するともに、学生の社会性の涵養にもつながります。あと、子育て支援センターでは親子教室に参加して将来の自分たちの子育てに役立てることもできますし、相談相手のいないお母さんたちの話し相手もできます。キッズスタジアムでは高校生を巻き込んだプログラムが考えられます。子育て支援センターとキッズスタジアムは駅前に寮を造ることを決めた大きな要因です。」

「具体的なプログラムは考えていますか。」

「例えば、観光案内所を拠点にして学生たちが新発田の観光案内をするなど、すでにカリキュラムとして考えているものもあります。」

すが、できれば学生たちが自主的に立案・実践することが大切です。私たちはそれを支援する。ですから具体的にはこれからです。」

指示待ちでは困りますから。」

「そうです。自主性が大切です。あと、期待しているのは『多目的室』です。普段は講演用教室として使われて、100名の座席が自動的に出入りすると聞いていますが、ここで映画上映をしたい。大きなスクリーンで見たいんです。ダンス・舞踊・コンサート、演劇もいろいろですね。うちにも演劇サークルがありますし、ここで中学生・高校生とコラボ出来たら面白いですね。」

「歌舞伎の講座なら私出来ます(笑)。」

「もう一つの希望が外観についてです。ゼヒ行政棟と民間棟の外観は揃えてほしい。学生たちにとってもですが、新発田市民にとってもぜひおしなせられてシンボリックな建物として、誇りを持てるようにしてほしいと思っています。今、敬和の学生の多くは新潟に住んで、白新線を通じてきています。アルバイト先が新発田に少ないのも理由の一つですが、これからは新発田に住んで、新発田市民として暮らして、新発田を愛して、希望するなら新発田で仕事を見つけ、できれば将来の伴侶も新発田で見つけたい。地域に根差した大学として、そのうちの私達の夢で、駅前複合施設活用と女子学生寮の実現はその夢の第一歩です。」

敬和学園大学
新発田市富塚1-270
0120-26-3637

大杉 栄

メモリアル2014

～映像と言葉で日本の
近現代史を振り返る～

9月13日(土) 午後1時～

市生涯学習センター講堂
(新発田市中心中央町 5-8-47)

* 入場料 1,000円 (当日 500円増)

* 販売/紫音 (市民文化会館内)

第1部◎映画

「シュトルム ウント ドランク」
(大正アナーキスト列伝)

出演/中村榮美子・寺十吾・川瀬陽太・
佐野史郎・あがた森魚ほか

第2部◎講演

「大杉栄の眼で現代を視る」
(北緯38度線上の街・新発田から)

講師/太田昌国 (評論家)

主催/大杉栄の会

Tel 0254-22-3372 (斎藤)

9/6(土)～9/12(金)

新潟県オリジナル品種
「こしいぶき」

26年産新米がお買い得!

こしいぶき
フェスタ

新米

9/13(土)～9/23(火・祝)

新米 & 秋の
お彼岸フェスタ

26年産新米
ヨシヒカリ

がお買い得!

秋のお彼岸花が
いっぱい!

農家の直売所
ちんちん市場

●新発田店 9:00～18:00
新発田市荒町1480
☎0254-20-2229

●松崎店 9:00～19:00
新潟市東区新松崎1-6-14
☎025-274-2229

ちんちん市場
新発田店

日本語とフランス語による朗読舞台 2題

フランスと日本・時空を交差する大人の友情物語

アンドレの翼

Les Ailes d' André

◆ 朗読: 青木裕子、ヴァンダ・ベヌ ◆

1936年、フランス人冒険飛行家アンドレ・ジャビーは、ハリ―東京間100時間の感賞飛行に挑むも、乱気流に巻き込まれ佐賀県の脊振山に墜落。瀕死のアンドレを救ったのは、脊振の村人たちであった。

そして2013年、若き日に日本で出会って以来40年間人生の喜びと悲しみを分かち合ってきたヨウコとダフネは縁に導かれてジャビーの足跡を辿りボーケールへと旅立つ……。

史実に埋もれた人間たちの命の輝きを振り起こし、市井の誰の胸のなかにもある哀歓と友情と希望を、日仏両国語によるカノンのような“掛け合い朗読”という斬新な手法で描き出す。

新発公演
特別企画

良寛さま

Ryōkan-sama

10月19日(日) 14時開演

(開場13時)

◎新潟市民芸術文化会館りゅーとびあ・能楽堂
(新潟市中央区一番町3-2)

入場料: 3,000円(当日3,500円)

発売: アンドレの翼/良寛さま朗読舞台新潟実行委員会
※前売り券はメール、電話のみの販売です。

チケットは
こちらから

MAIL: abe@kurasinavi.com

TEL: 025-234-6645

問合せ

TEL.090-2733-3568(阿部)

◆朗読: 青木裕子、ヴァンダ・ベヌ
◆脚本: 高原美智子

日本人に愛されてやまない越後の良寛さま。相馬御風の『良寛坊物語』などをもとにエピソードを抽出し、オムニバス朗読劇として構成しました。内容は「竹の子のひろい」4話、青木裕子とヴァンダ・ベヌの日仏の掛け合い朗読が新しい良寛さまを創造します。

落谷虹児と竹久夢二、大正ロマンの競演人気

落谷虹児記念館の「竹久夢二×落谷虹児（詩と挿画の世界）」(9月28日まで、作品解説会8月31日・9月7日・21日ともに午後1時半〜)が評判を呼び、開館以来の入場者でにぎわっている。今回は七葉中2年生の二人による鑑賞記で紹介する。

時代の先端を行く落谷虹児、古風で漂う竹久夢二

明治31年12月2日、新潟県新発田町、現在の新発田市で落谷虹児は生を受けた。本名は一男。母親は有馬湯といふ大衆浴場(銭湯)の看板娘で美人であったと伝えられている。新聞記者の父親と駆け落ちして落谷虹児を産むが、生活は貧しく、虹児が十三歳の時に亡くなった。

虹児は今でいう現代風の絵。新しさを感ずる絵を描く人であった。細部にまでこだわり、日本画の技法と洋画の技法を使い分け、その技術のいいところ取りをするなど、画力に長けていた。その絵からは大人っぽさを感じられる。有名な小説家から挿絵を依頼されるなど挿絵画家としての人気も増し、特に大人の女性たちに親しまれた。新しい技法を求めてパリへ留学し、本格的な絵で展覧会に入選するなど、大成功した。しかし、東京の自宅が経済的に破綻して帰国、その借金を返すためまた本の挿絵を描き始めた。パリ風の絵は人気があったが戦争で制作休止、戦争が終わるとアニメーション映画の制作にも参加、最先端を行く虹児の絵は少女漫画の元祖とも言われている。

虹児の大ブレイクの火付け役となった人物がいる。竹久夢二だ。虹児に編集者を紹介し、その後も仲がよかった。彼の絵はラフに描かれていてかわいらしい印象だ。虹児のより繊細な絵ははなむけが、ど

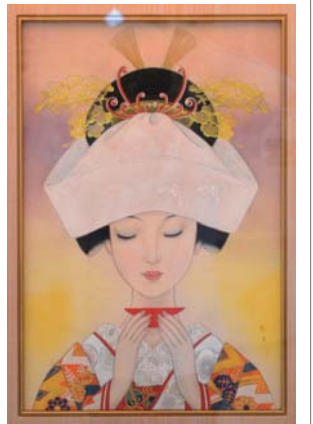
こが暖かさが感じられてかわいらしい。二人の絵の共通点は女性を描くことが多いこと。夢二は恋多き男。虹児はイケメンで女性から追っかけられることもあったという。虹児の場合、亡くなった母への想いもその絵に影響しているかもしれない。

私は虹児の絵が好きだ。夢二の絵もいいと思ったが、虹児の絵には私がかつて一度も見たことがない躍動感がある。私はずっと心を惹かれた。ただ絵が上手いだけではこれほどの衝撃は味わわせないことができない。それが落谷虹児の絵にある凄みなのではないか。(上原青)



原佳祐君(向かって左)と上原青君

落谷虹児記念館・長谷川施設長に質問する二人



落谷虹児の代表作「花嫁」

夢二に影響を受けた虹児、しかし画風はかなり違う

竹久夢二と落谷虹児の展覧会で二人の人物画を比べて見ることができた。

夢二は線や円を描くとき、定規などを使わずにラフに描いているが、虹児はときに定規やコンパスを使ってしっかりと線を引いている。さらに、夢二は背景をあまり描き込まないで余白を生かしているのに対して、虹児は細部という細部まで繊細に書き込む傾向がある。なぜ夢二は背景をあまり描き込まないのだろうか。その理由はわからないけど、人物の表情や仕草に重点が置かれていて、それによって見る人に情景や

人物の気持ちが浮かんでくるような画風なのだ。夢二の絵は誰もが見本にして真似しなくなるような雰囲気がある。

夢二は虹児にとって先生のような存在だから、二人の絵は一見似ている。でも、よく見ると画風も筆質(タッチ)も違う。それは夢二の絵が我流なのに対して、虹児は日本画の先生について基本の技術をしっかりと身につけていたからではないだろうか。どちらかといえば夢二は絵の中に自分だけの世界を造り上げたように感じる。

今回見たのは詩画集だから、それぞれ詩も添えられている。夢二は恋愛を題材にしたものが多く、失恋が多かったことから、それを嘆くような絶望が漂っている。それに対して虹児の詩は気持ちが明るくなるような希望の詩が多いようだ。

クロウバ

四つ葉クロウバを見つけたら
幸福しあわせがくるときいたゆゑ
昨日も今日も野へはきた。

そして見たのは草ばかり
いつ幸福はくるのやら
今日も摘まずに歸りましょ。

◆竹久夢二詩画集『青い小径』より



五月の聲

翠あざしたゝる
五月の陽

微風にそよぐ
若葉かけ

紅とほがら蜻蛉が
スイスイとゆく
(後略)

◆落谷虹児詩画集『私の詩画集』より



SOP
イチオシの味

和牛を使い手でこねた煮込みハンバーグは、ふわふわな食感と肉のうま味があとをひく。ふんわり卵がのったオムライスは運ばれてきただけで食欲をそそられる。コロンランチにはサラダ、小鉢、スープ、プチデザートがついて税込1,200円

キッチン ココロ

ヘルシーな創作メニューで 美味しいとワクワクを味わおう

ハンバーグとオムライスの最強コンビが1度に味わえるコロンランチ。トッピングが週ごとに替わる1日5食限定のピザランチ。と、常時5種をそろえたランチメニューに加え、地元宮村製麩所の大きな車麩を華麗に変身させた「ドーナツ麩」や押し麩のティラミスなど、ヘルシーで意外なデザートもおすすめ。

毎年9月6日の「クロの日」には「黒」い飲み物や食事をメニューに加えるイベントが行われ、知る人はその日を待ち望むとか。

メニューに込められた遊びココロと、お客様を飽きさせない味を追求し続けるプロココロ。そんな「おもしろ美味しい」キッチンでグルメ体験してみてもいい。

キッチン ココロ
☎0254-26-3038

住/新発田市諏訪町1-9-29
新発田ニューホテルプラザ1F
営/11:30~14:30(LO14:00)
17:30~22:30(LO22:00)
休/日曜・第1月曜
収/55席 P/あり



1日5食限定のピザランチにもスープ、サラダ、プチデザートが付く(税込1,000円)。本日はサーモンをトッピング

シェフのお得意は洋食とお菓子。そして遊び心と創作意欲は人一倍、地酒を使ったメニューにも注目



キッチンを切り盛りするのは、管理栄養士の資格を持つ笠原恭子さんとさらに上級の日本酒検定の資格に挑戦中の三宮正人さん



1. 富塚町のベーカリーデルタとキッチンココロのコラボが生んだ「デルタのパンDEパンクラタン」(1,170円・税込)は夜メニュー。溢れんばかりの手作りハヤシライスソースとチーズがたまらない! 越後もち豚のソテー、レモン風味(700円・税込)はさっぱりといただける 2. 宮村製麩所で一番大きな車麩を使った「ドーナツ麩」はワッフルのような食感ながらヘルシー(580円・税込) 3. 掘こたつ席、椅子席に加え、おもちゃや絵本もあるお座敷はママ会に便利

読者モニタープレゼント

キッチンココロお食事券(1,000円分)

本紙感想・ご意見、住所・氏名・電話番号を明記の上、表紙左上の住所宛までハガキにてご応募下さい。抽選で5名様に引換え券を差し上げます。

※平成26年9月25日(木)必着